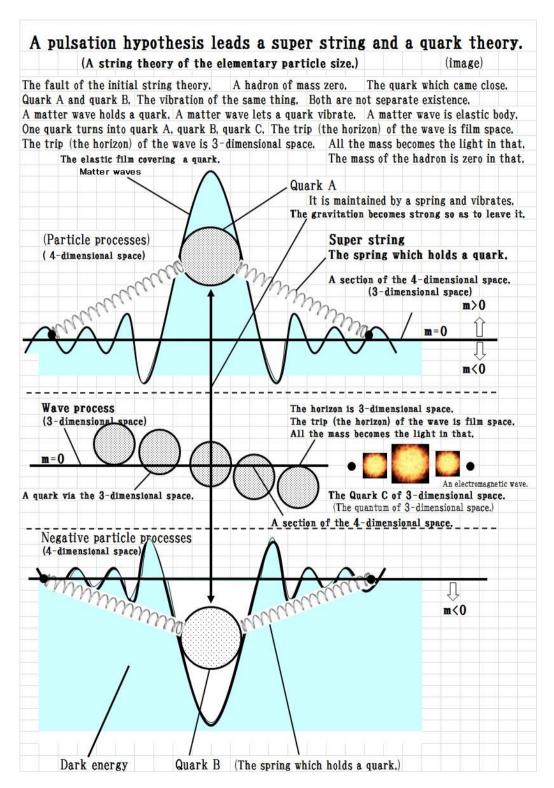
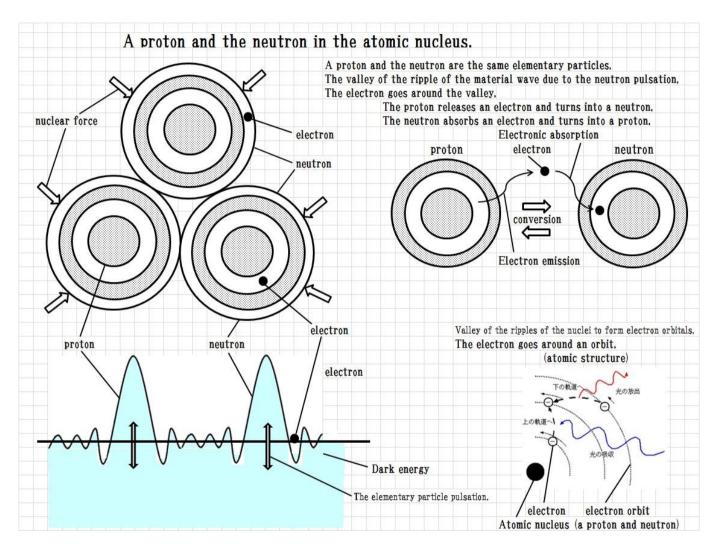
The elementary particle pulsation principle leads a hadron super string theory. (Amendments)

A string theory of the elementary particle size.



The defect of the early string theory. A hadron of mass zero. The quark which came close. The theory was not able to explain the state. Quark A and quark B. The vibration

of the same thing. Both are not separate existence. A matter wave holds a quark. A matter wave lets a quark vibrate. A matter wave is elastic body. One quark turns into quark A, quark B, quark C. The trip (the horizon) of the wave is three-dimensional space. The trip (the horizon) of the wave is film space. The mass of the hadron is zero in that. All the mass becomes the light in that.

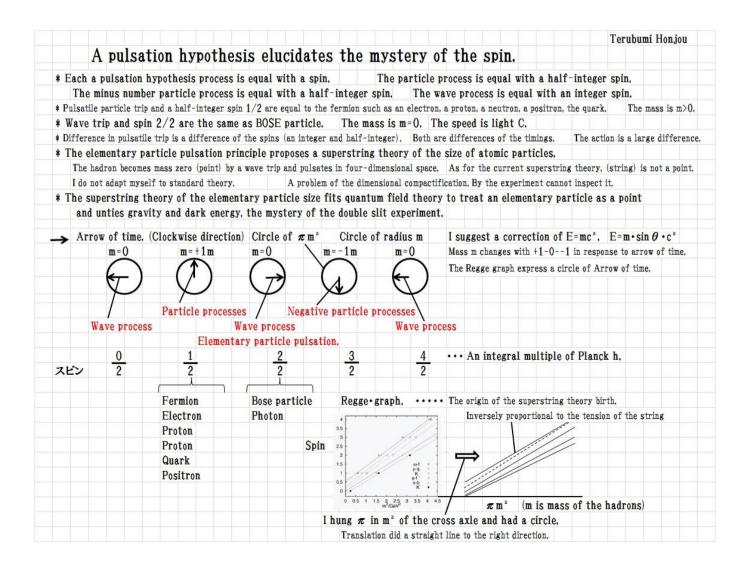


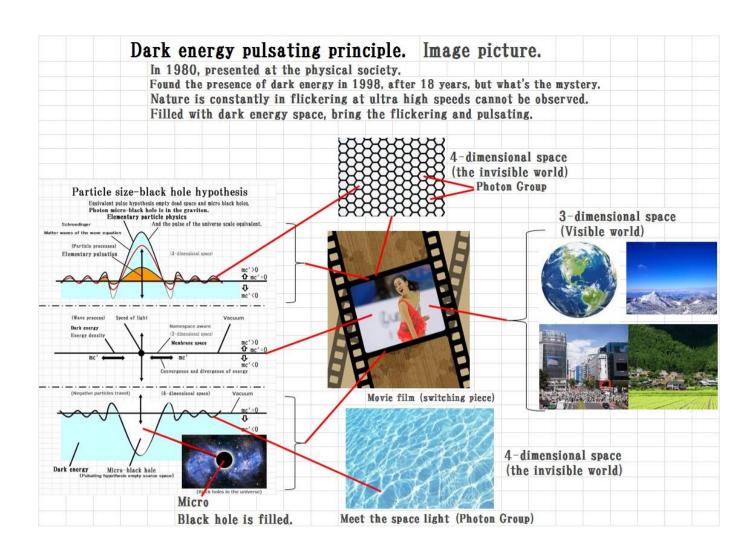
Super string.

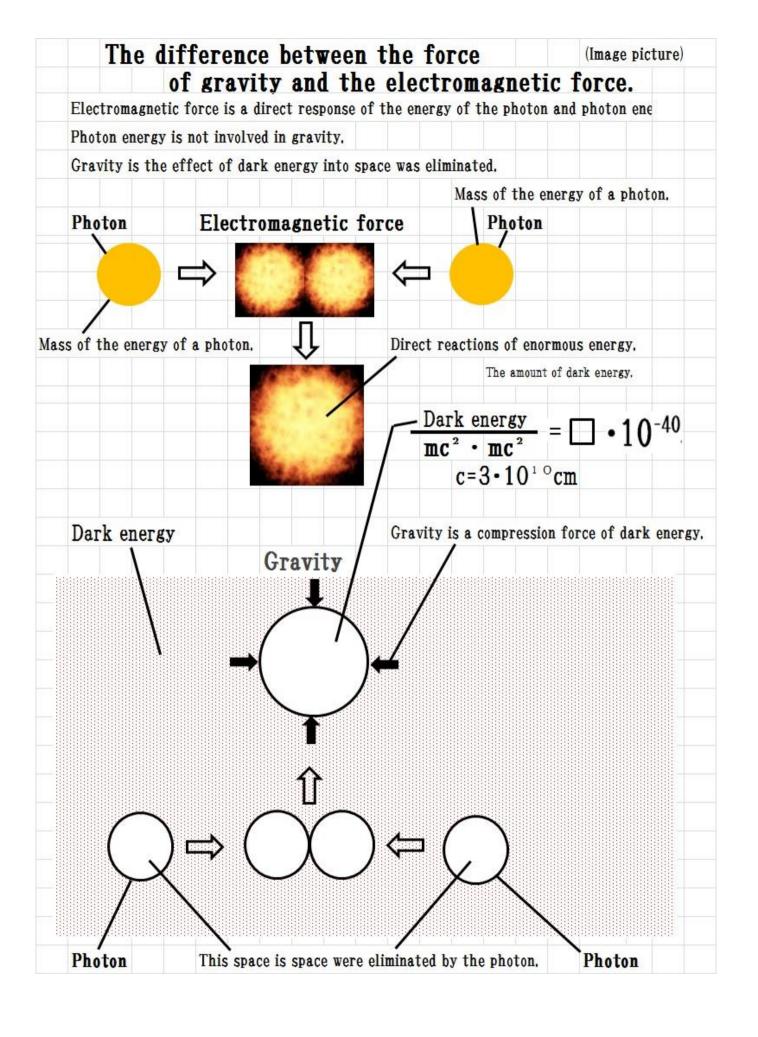


YOUTUBE \[\text{7 4-dimensional space.} \] hikari368 (Honjou). 215533acses.





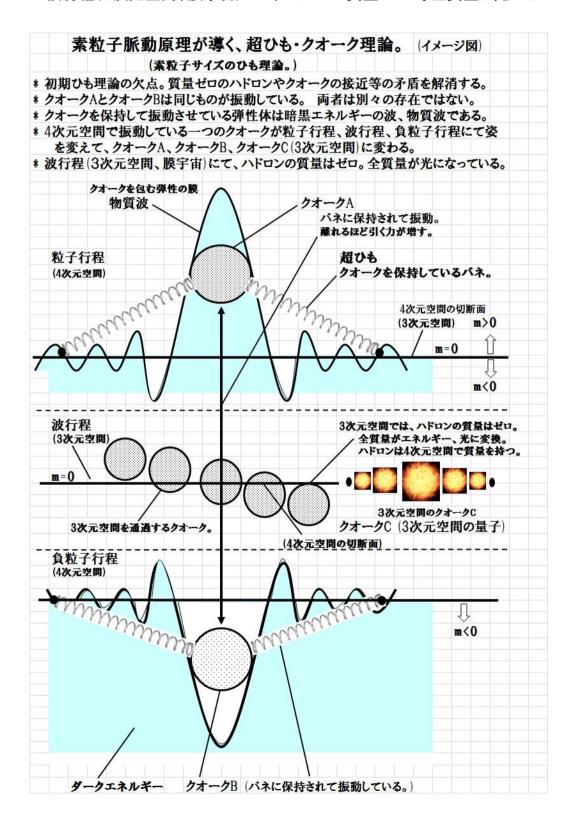


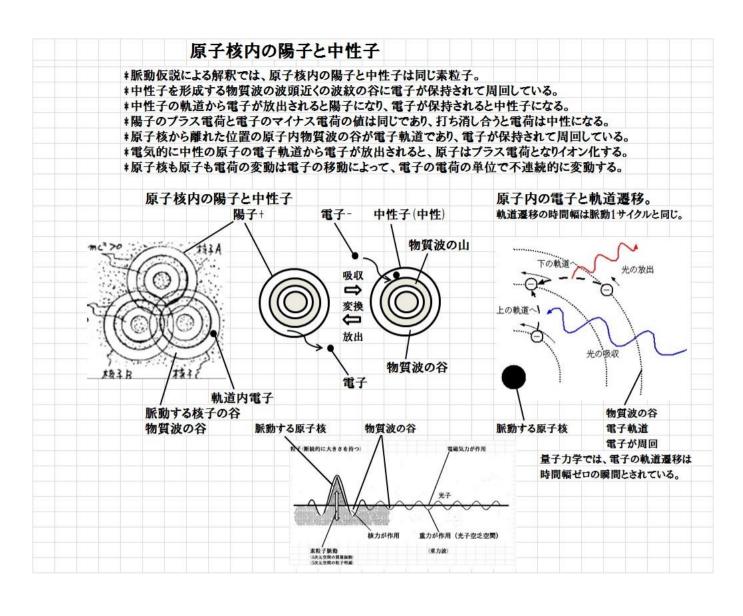


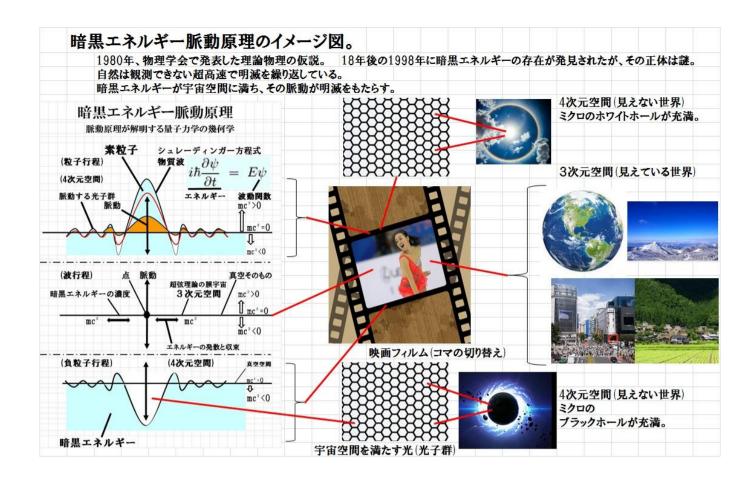
素粒子脈動原理が導く、ハドロン超ひも理論。

(素粒子サイズのひも理論。)

- * 初期ひも理論の欠点。質量ゼロのハドロンやクオークの接近等の矛盾を解消する。
- * クオーク A とクオーク B は同じものが振動している。 両者は別々の存在ではない。
- * クオークを保持して振動させている弾性体は暗黒エネルギーの波、物質波である。
- * 4 次元空間で振動している一つのクオークが粒子行程、波行程、負粒子行程にて姿を変えて、クオーク A、クオーク B、クオーク C(3 次元空間)に変わる。
- * 波行程(3次元空間、膜宇宙)にて、ハドロンの質量はゼロ。全質量が光になっている。







脈動仮説がスピンの謎を解明する。(2)

- * 素粒子脈動原理の各行程とスピンとが対応している。粒子行程、負粒子行程は半整数スピン、波行程は整数スピンと対応する。
- * 脈動の粒子行程、半整数スピン1/2 は電子、陽子、中性子、陽電子、クオーク等のフェルミ粒子に対応し、質量m>0を持つ。
- *脈動の波行程、整数スピン2/2は光子、等のボーズ粒子に対応し、質量m=0で光速で伝播する。
- * 脈動の行程の違いはスピンの整数、半整数に対応し、両者はタイミングの差でしかないが、その作用は大幅な違いとなっている。
- * スピンhは (半径が整数の円)/(半径が1の円) × 1/2である。 1/2は円の半分である中心(回転軸)を表している。
- * スピンは回転する時間の矢の円を表し、プランク定数 hの整数倍になっている。

